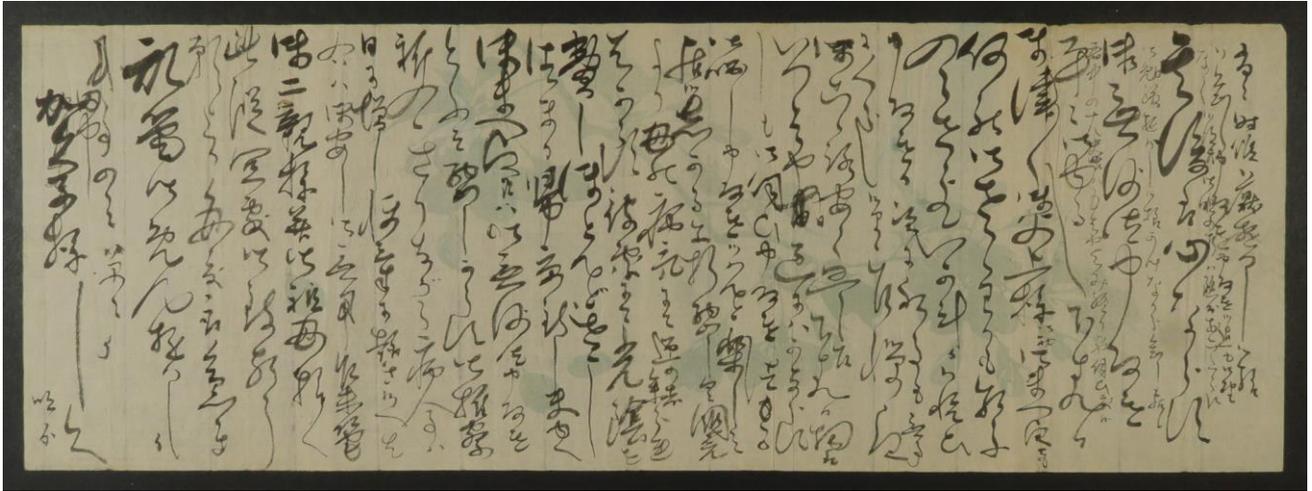


田中かく宛萩野吟子書状



埼玉ゆかりの三偉人のひとりで、日本における公認の女医第 1 号として著名な萩野吟子の書状です。

田中かく(子)は、大通りにあった田中商店(のちの田中一誠堂)の娘で、明治6(1873)年に東京に住んでいた国学者井上頼圀の門人となり、そこで吟子と知り合いました。かくは吟子より8歳年下でしたが、お互いを尊重しあい、大正3(1914)年に吟子が亡くなるまで「姉妹の好ミ」の交友が続いたのです。